

うつのみやの 行政改革



ミヤリー

大いちょう博士

9月30日まで宇都宮市版スマートフォン制導入 本庁舎 保健所、各区域、陽南・末・駅東出、下水道庁舎の開庁時間は、午前8時～午後4時45分（本庁舎最長窓口は午後6時30分）です。

本文中に費用などの記載がないものは、原則として無料。
 出 出張所、運 生涯学習センター、参 うつのみや表参道スクエア、HP ホームページ、Eメールアドレス、地域自治センター、地区市民センター
 活 市民活動センター、コ 地域コミュニケーションセンター

市役所の仕事に興味を持っているいろいろ調べていたら、「行政改革」という言葉を見つけたミヤリー。自分で調べてみたけれど、少し難しくて困ってしまったミヤリーは、「行政改革」について、大いちょう博士にさまざまな質問をしました。

平成23年度は約24億円の成果

平成23年度の主な取り組み

- ▽市政情報コールセンター「おしえて宮」の設置
- ▽まちづくりセンター「まちぴあ」の設置
- ▽南図書館の開設
- ▽事業の再編・統廃合の推進
- ▽外部委託の推進（学校給食調理業務）
- ▽補助金などの整理・合理化
- ▽職員数の適正化
- ▽自主財源の確保（市有財産の有効活用、有料広告事業の推進など）



行政改革の成果を生かしたサービスの充実 (平成24年度主な新規・拡充事業)

- 安全・安心なまちづくり
 - ▽保護者などへの緊急時メール配信サービスの稼働
- 子育て支援の充実
 - ▽子宮頸がん予防等ワクチン接種費用助成の拡充
 - ▽私立保育園の新設・増改築への助成の拡大
- 中心市街地の活性化
 - ▽魅力ある商店街等支援事業補助金の拡充
 - ▽空き店舗活用事業交付金の拡充
- 産業の振興
 - ▽就職困難者雇用奨励金の新設
- その他
 - ▽高齢者などを対象としたごみの「ふれあい収集事業」の新設
 - ▽高齢者外出支援事業の拡充

博士、行政改革について教えて。
 市役所には、ごみ処理や水道の供給、下水の処理、道路の維持、保育園や小・中学校の整備など、さまざまな仕事があるじゃろう。これらの幅広い行政サービスを、将来にわたって継続的に、充実させながら提供していくために、「最少の経費で最大の効果」を目指し、「市の仕事や、その仕組み、やり方をよりよく変えていくこと」「これが「行政改革」なんじゃよ。」

使うお金を節約することが目的なの？
 行政改革は、単に歳出入すことだけを指すものではないんじゃ。市民ニーズや社会経済環境は、絶えず変化しているじゃろう。それらの変化に、的確・迅速に対応していくために、職員一人ひとりが、常に「市民が求めていることは何か」「市民のために、よりよいサービスが提供できないか」ということを考えながら、行政サ

どくらい成果があったの？
 行政改革の主な取り組みは、右の図に書いてある通りじゃが、事業や補助金などの整理・合理化、外部委託の推進、自主財源の確保などにより、平成23年度1年間で約24億円、平成22年度からの2年間で約40億円の経費削減・増収効果を得ることができたんじゃよ。

また、市民サービスの向上を目指し、市政情報コールセンター「おしえて宮」の開設や、民間活力を活用した南図書館の管理運営などに取り組んだんじゃ。
 市では、これらの取り組みの成果を、「子育て支援の充実」「中心市街地の活性化」および「産業の振興」の3つの分野に重点的・優先的に配分し、市民ニーズの高い事業に積極的に活用することで、市民の皆さんへのサービスを向上させているんじゃよ。

◎市の行政改革についてご意見をお寄せください 今後も、市民の皆さんからのご意見を参考にしながら、行政改革の取り組みを進めていきます。電話またはファクス・Eメールで、行政改革についてのご意見を、行政改革課☎(632)2036、FAX(632)5425、✉u05000700@city.utsunomiya.tochigi.jpへお寄せください。